

蕪島エントランス整備事業について

1 整備目的

東日本大震災によって被災した蕪島地区の整備を図るとともに、三陸復興国立公園の北の玄関口としてふさわしい空間を創出することを目的として同地区を整備する。

2 整備についての経過

23年度 蕪島地区整備方針策定検討委員会と地元関係者による意見交換会の開催を経て「蕪島地区整備方針」を策定。

※23年度事業費 約450万円

24年度 土木、建築に係る基本設計及び測量業務を実施。

※24年度事業費 約1,100万円

25年度 土木、建築に係る実施設計及び地質調査等を実施。

※25年度事業費 約1,600万円（うち復興交付金 約310万円）

26年度 蕪島休憩所の建設、車道の敷設及び電線地中化

※26年度事業費 約1億2,200万円（うち復興交付金 約5,970万円）

27年度 蕪島前広場の整備（インターロッキング舗装・築山整備）

ウッドデッキ整備（海浜公園駐車場内）

※27年度事業費 約1億8,700万円（うち震災復興基金 約4,685万円）

28年度 プロムナード公園整備（プロムナード公園土木・電気工事）

蕪島からマリエントまでの連続性を重視した魅力的なプロムナード公園を整備。
多目的広場の急な法面は緩やかにし、観光客が休憩できる空間を確保する。

※28年度予算額 1億3,000万円（うち震災復興基金 3,250万円）

3 主要施設

(1) 蕪島休憩案内施設（26年度整備）

- 蕪島前広場に、漁業者、市民及び観光客が利用できる休憩案内施設を築山の中に整備。
- 延床面積は139.79㎡、構造規模は鉄筋コンクリート平屋建。
- ①休憩スペース ②男女及び多目的トイレ ③自然観察スペース（営巣するウミネコの生態を間近に観察できるスペース） ④観光案内スペース

(2) 車道（26年度整備）・歩道（27年度整備）

- 既存県道をアスファルト舗装の車道とインターロッキング舗装の歩道に分離し、その間に築山を設けて両道を違和感なく区分。
- 電線を地中化するとともに、既存防潮堤を撤去し歩道から海を眺めることができるようにする。

(3) ウッドデッキ（27年度整備）

- 海浜公園に面した駐車場を、蕪島や海浜公園を眺望できるスポットとして、ベンチ等を配したウッドデッキに整備。

(4) 蕪島前広場（27年度整備）

- イベントや休憩のできるインターロッキング舗装の広場として整備し、周辺は漁港施設と広場を区分する緩い起伏で人が登ることも可能な芝生の築山を整備。

(5) プロムナード公園（28年度整備予定）

- 蕪島からマリエントへの一体性、連続性を重視した魅力的なプロムナード公園を整備。
- 既存多目的広場の急な法面は緩やかにし、観光客が緩い起伏の尾根道を散策するほか、休息しながら蕪島や海を眺められる空間を確保する。

燕島休憩所の概要

所在地：八戸市大字鮫町字鮫93番地先

施設概要



燕島休憩所外観

設置者	八戸市
開所日	平成27年4月11日(土)
総事業費	約8,400万円(うち復興交付金3/4)
延床面積	139.79 m ²
構造	鉄筋コンクリート平屋建て
設備	休憩スペース、自然観察スペース、男女及び多目的トイレ
休館日	年末年始(12月29日～1月3日)
開館時間	通常期(4月～11月)9:00～17:00 冬期(12月～3月)9:00～16:00

展望スペースの螺旋階段上の天窓や自然観察スペースの小窓から、ウミネコの営巣の様子が観察できます。
展示スペースでは、燕島の四季や歴史、ウミネコ、燕島周辺の見所、みちのく潮風トレイル等を展示しています。

